

令和3年度 第1回大分県交通渋滞対策協議会

議事概要

1. 日 時 令和3年8月4日（水） 14：30～

2. 場 所 大分河川国道事務所 別館2階 第1・第2会議室

3. 議 事

- (1) これまでの検討経緯
- (2) 主要渋滞箇所のフォローアップ
- (3) 主要渋滞箇所の渋滞対策状況と今後の方針
- (4) TDM施策の方向性
- (5) 官民連携による渋滞対策の取り組み
- (6) 今後の進め方

4. 主要議事要旨

- 主要渋滞箇所143箇所について、最新データによる渋滞状況のモニタリングを行った結果、1箇所（国道10号新山国大橋交差点）において速度向上が見られたため「特定解除」とした。
- 他の主要渋滞箇所については「経過観察」とするとともに、引き続きモニタリング調査を実施することとした。
- 交通需要マネジメント施策（TDM施策）については、経路変更、公共交通機関・自転車通勤・時差出勤等を促すこととし、今年度はターゲットや期間を定めて試行的に行うとともに、施策の効果分析を行い、今後の継続的なTDM施策に向けて取り組むこととした。
- 今年度実施するピンポイント対策（国道10号中村交差点、国道10号かんたん交差点）について、対策内容を確認した。
- 渋滞対策については、TDM施策も含め、引き続き関係機関と連携を図り、企画・立案等に取り組むこととした。

以 上